



報道関係者各位

学校で採れたハチミツで地域とつながる

・新商品のはちみつパンを発売

・店舗での販売体験も実施

大妻嵐山中学校・高等学校（比企郡嵐山町） 【私立・女子校】

ぱん工房たろたろ（比企郡嵐山町）

大妻嵐山中学校・高等学校（埼玉県比企郡嵐山町、校長：榎本克哉）は、2022 年より校内の敷地でおこなっている養蜂活動に取り組んでいます。このたび、今年の春に採れたハチミツを使用し、地元の人気パン屋「ぱん工房たろたろ」様とコラボレーションした、新たなオリジナルはちみつパンを共同開発・販売することになりました。パンの開発には、生徒たちのアイデアや意見も取り入れられ、「地元×学校×生徒」が一体となって作り上げた商品です。

たろたろ様とのコラボレーションは、今回で3回目（3年目）となります。

店舗経営者の新井有里さんと、本校の家庭科・稲留教諭が同級生で、しかも、新井さんとその母が本校の卒業生だったという縁も重なり、このようなコラボレーションが実現しました。

今回は、オリジナルパンの開発・販売に加えて、実際の店舗での販売体験も実施し、店舗での接客やパンの販売対応、パンの魅力を伝える経験などを通して、学びの幅を広げるとともに、地域との新たなつながりを育んでいきます。

■大妻嵐山「みつばちプロジェクト」(養蜂)

みつばちプロジェクトは、生徒たちがミツバチの飼育や観察を通して「命のつながり」や「持続可能な自然との関わり方」について学ぶことを目的に、2022年より本校の敷地内でスタートしました。恵まれた自然環境の中で、本物に触れる体験や学び、地域貢献、社会貢献に繋がっていく取り組みとして位置付けています。

2023年には、たろたろ様と初コラボし、はちみつパンを販売。また、今年6月には、より地域に密着した発展的な活動として、嵐山町農政課などのご協力を得て、嵐山町ラベンダー園への巣箱設置も実現しました。

【商品概要】

- ・商品名：「大妻嵐山はちみつあんバター」、「大妻嵐山はちみつクリームチーズ」（仮称）
- ・発売日：2025 年8月8日（金） ※はちみつパンの数には限りがございます。
- ・場所：「ぱん工房たろたろ」（住所：埼玉県比企郡嵐山町むさし台 3 丁目 6-1 鶴巻荘 14 号）
- ・特長：今年の春に採れた、香り豊かなハチミツを使用しています。
※本校の文化祭（大妻祭 9/6 土・9/7 日）でも販売予定です。

【販売体験】

- ・日程：2025 年 8 月 8 日（金）、8 月 21 日（木）、8 月 22 日（金） 10:30 頃～12:00 頃（予定）
※はちみつパンの店舗販売は、8/8、8/21 のみを予定しています。
- ・場所：「ぱん工房たろたろ」にて
- ・参加：本校生徒数名が、店頭にて販売・接客を行います。

この取り組みを通じて、生徒たちが自然や地域と向き合いながら、実社会での学びを深めることを目指しています。今後も、学校と地域が連携し、子どもたちの成長を育む活動を推進してまいります。